

1. 猛暑対策、熱中症対策について

(1) 小学校普通教室、幼稚園保育室へのエアコン設置を求めて

【答弁】

それでは、「1. 猛暑対策、熱中症対策について」の(1)について、お答えいたします。

今年の夏は、例年以上の猛暑となり、気象庁から連日のように熱中症への注意喚起がなされるなど、学校生活における子どもたちの健康を守る環境整備は重要な課題となっております。

本市では、現在、計画的に進めております全中学校の普通教室へのエアコン設置については、今年度に完了いたします。

一方、小学校におきましては、職員室や保健室などの管理諸室のほか、パソコン教室や図書室などの特別教室、必要に応じて支援教室にエアコンを設置し、今年度におきましては、全小学校の音楽室へのエアコン設置を進め、引き続き、普通教室への導入に向けた計画の検討を行ってきたところです。

また、幼稚園につきましては、職員室と遊戯室にエアコンの整備を完了している状況でございますが、記録的な猛暑が続く中では、幼稚園の保育室にもエアコンを整備する必要があると考えております。

小学校普通教室や幼稚園の保育室へのエアコン設置には、概算ではございますが、小学校で約12億円、幼稚園で約2億円と多額の事業費が必要となりますので、財源の確保が重要な課題であり、先日の本会議でも国へエアコン設置の財源措置を求める意見書について可決されておりますように、国における補助制度の活用が不可欠となります。

教育委員会としましては、今夏の状況を受けて、国の補助制度の動向等も注視しながら、まずは小学校普通教室へエアコンができるだけ早期に設置できるよう、取り組んでまいります。